

大分野3 医療・保健～健康を保つ～

- 障がいの重症化や複雑化、二次障がいの発症等を予防するために、障がいの特性に応じた医療やリハビリテーションを適切に提供する体制を整えていきます。
- また、発達障がいがある人が適切な診療を受けることができるよう、地域のかかりつけ医等に向けて研修を行い、発達障がいに対応できる地域の医療体制を整えます。
- 成果目標のうち、精神病床における1年以上長期入院者数が目標値を達成できない見込みです。医療機関への働きかけや、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築等により、長期入院者の地域生活への移行を支えていきます。
- また、医療的ケア児等への専門的な支援を行うために、地域の支援者も含めた医療的ケア児等コーディネーターによる医療・福祉の支援体制を構築していきます。

「医療・保健」分野における施策の柱

- (1) 障がいに配慮した地域医療の提供
- (2) リハビリテーション支援の推進
- (3) 医療費助成の実施

■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

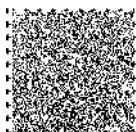
(1) 障がいに配慮した地域医療の提供 【法定サービス等】

事業名称	事業の内容			担当課
38 かかりつけ医等発達障害対応力研修講座	はつたつしょ ひと ひ ごろ じゅしん しりょう 発達障がいがある人が日頃から受診する診療じよ しゅ じいとう むくに けんしゅうないよう ふ 所の主治医等に向けて、国の研修内容を踏まえた研修を行うことで、発達障がいがある人が適切な診療を受けるための環境を整備していきます。			しょうかいふくしきかくか 障害福祉企画課
活動指標	R 6	R 7	R 8	
開催回数（市が独自に設定）	かい 2回	かい 2回	かい 2回	
目標達成のための計画期間中の取組			SDGs関連ゴール	
・開催方法をオンライン研修とし、医師等が研修を受講しやすい環境を整えます。			3	

事業名称	事業の内容			担当課
39 療養介護	いりょう ひつよう しょう じしゃ つね かいご ひつよう 医療の必要な障がい児者で常に介護が必要なひと たい いりょう き かん きのう うんれん りょうようじゅう かん 人にに対し、医療機関で機能訓練や療養上の管理、看護、介護や世話をしています。			しょうかいしゃ し んすいしん か 障害者支援推進課
活動指標	R 6	R 7	R 8	
①利用者数	①121人	①124人	①127人	
②事業所数（市が独自に設定）	②3箇所	②3箇所	②3箇所	
③定員数（市が独自に設定）	③280人	③280人	③280人	
目標達成のための計画期間中の取組			SDGs関連ゴール	
・利用者ニーズに対応したサービス提供に向かって、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。			3	

【市の事業】

事業名称	事業の内容			担当課
39 障がい者歯科保健推進事業	しょう しゃ し か ほ けんすいしん じきょう 障がいのある人が歯や口のことで困ることなく健やかに暮らせるように、歯科診療を行ったり、事業所などを訪問しかりつけ歯科医を持つよう説明したり、研修会を開催したりします。			けんこう すいしん か 健康づくり推進課
事業目標	R12目標値	もくひょうち	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
①初診予約の年間平均待ち期間の短縮	①14日以内	にち い ない	①地域でかかりつけ歯科医を持つ仕組みを整備します。 ②事業所訪問時にかかりつけ歯科医の必要性を周知します。	
②かかりつけ歯科医保持率の維持	②60%以上	いじょう		3



事業名称		事業の内容		担当課
障がい者歯科保健推進会議の運営		障がいのある人に関係する機関や団体が、連携を深めたり情報を伝え合いながら、歯や口腔の健康づくりについて話し合います。		健康づくり推進課
40 事業目標	R12目標値	もくひょうち 目標達成のための計画期間中の取組	S D G s 関連ゴール	
・障がい者歯科医療・健保についての協議の実施	かい 2回	障がい者歯科保健推進事業が円滑に実施されるための連携や情報共有を行います。		3

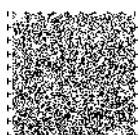
事業名称		事業の内容		担当課
精神科救急医療体制整備事業		休日・夜間等における精神科救急医療体制の確保を行います。		精神保健福祉課
41 事業目標	R12目標値	もくひょうち 目標達成のための計画期間中の取組	S D G s 関連ゴール	
・24時間365日の救急医療体制確保	かくほ 確保	医療保健、情報センター、医療相談、身体合併症対応の4事業を委託契約により実施し、市民に対する救急医療の提供を行います。		3

事業名称		事業の内容		担当課
難病患者等医療相談事業		難病患者とその家族等を対象に、専門医による難病医療講演会や相談会を開催します。		保健所総務課
42 事業目標	R12目標値	もくひょうち 目標達成のための計画期間中の取組	S D G s 関連ゴール	
・医療相談会（講演会）の開催回数	かい 3回	①市内の患者団体に対し、静岡市難病相談支援センターを通じて、相談会の周知を行います。 ②申請窓口、訪問事業を通して、相談会について周知します。		3

(2) リハビリテーション支援の推進

【市の事業】

事業名称		事業の内容		担当課
地域リハビリテーションの普及啓発事業		障がいの程度にかわらず、住み慣れた地域において、自立した生活を送ることを支援するため、講座や講演会の開催、福祉用具の展示や施設見学の実施等の普及啓発活動を行います。		地域リハビリテーション推進センター
43 事業目標	R12目標値	もくひょうち 目標達成のための計画期間中の取組	S D G s 関連ゴール	
①主催講座開催回数 ②アンケートによる講座（市民・専門職むこうざ向け講座）理解度	しきさいこうざかいさかいすう ①主催講座 11回 ②理解度 90%	常に、健康や介護に関する新しい情報を取り入れ、講座内容の充実に取り組みます。		3



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容	担当課	
うつ病集団回復プログラム事業	長期間うつ病で治療中の方を対象に、集団認知行動療法を中心としたうつ病集団回復プログラムを実施し、うつ状態からの回復を図ります。	こころの健康センター	
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
①市内の医療機関や関係機関に本市事業を周知 ②年間を通して本プログラムを開催 ③参加者の満足度が高い	①120箇所 ②年間3クール ③アンケートで「参加してよかったです」90%	市内すべての精神科・心療内科の医療機関をはじめとして本事業を周知し、年間を通じて本プログラムを行いながら参加者のうつ病からの回復を目指します。	3
事業名称	事業の内容	担当課	
回復期リハビリテーション病棟の運営	脳卒中などの疾患のある人が生活に必要な動きができるように、入院による集中的なリハビリテーションを提供します。	清水病院医事課	
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
実施	実施	①対象疾患である患者及びご家族へ回復期リハビリ病棟の周知を行います。 ②患者様向けの説明資料を作成します。	3
事業名称	事業の内容	担当課	
リハビリテーションに係る相談支援事業	地域リハビリテーションの推進を目的に、市民や専門職に対して、専門的な見地から効果的な相談支援を実施します。	地域リハビリテーション推進センター	
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
障がい児・者に対する相談支援の実施	関連会議や連絡会を通じて、関係機関と更なる連携を図り、効果的な相談支援体制を推進していきます。	3	



(3) 医療費助成の実施

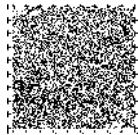
【市の事業】

事業名称		事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		
自立支援医療費の支給 かくじつ いりょうひ じょせい の実施	実施	①公費の適正な支払いを実施します。 ②自立支援医療の適否の審査のため、レセプト点検を実施します。	SDGs関連ゴール 3	障害者支援推進課 精神保健福祉課 保健所総務課

事業名称		事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		
重度心身障害者医療費助成事業 てきせいいんしんじゆうしゃいりょうひじょせいの実施	実施	①身体障害者手帳Ⅰ・Ⅱ級、内部障害3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳Ⅰ級、その他対象者へ受給者証を交付します。 ②助成金支払事務を確実に執行し、適正な医療費助成を実施します。	SDGs関連ゴール 3	障害者支援推進課 精神保健福祉課

事業名称		事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		
精神障害者入院医療費助成制度 しづうじんしょうしゃいりゅういりょうひじょせいせいど	0件	適正な制度運用ができるよう、各区と連携し、申請内容に対する審査を行います。	SDGs関連ゴール 3	精神保健福祉課

事業名称		事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		
特定医療費の支給 じつけいりょうひのしきゅう	実施	対象患者が良質かつ適切な医療を受けることができるよう支援します。	SDGs関連ゴール 3	保健所総務課



大分野4 生活環境 ~暮らす~

- 「地域生活支援」分野の取組により障がいのある人が入所施設や病院から地域での生活に移行するためには、障がいのある人にとって自分らしい生活が実現できる環境を備えた居住の場を、地域に十分に確保しておく必要があります。
- 関係団体への調査により、グループホームの体験利用を有効活用できていないといった声もあつたため、地域生活支援拠点整備事業における「グループホーム連絡会」「入所施設連絡会」を活用した連携の強化等に取り組むことで、既存の制度を十分に活用した生活の場の確保を進めていきます。
- また、障がいの有無にかかわらず地域の様々な場所に出かけられるよう、民間の公共交通機関等の協力を得ながら、まち全体のユニバーサルデザインやバリアフリーを推進するとともに、外出・移動の支援の利便性を高めることで、生活の豊かさの向上につなげます。

「生活環境」分野における施策の柱

- (1) 地域における住居の確保
- (2) 外出支援の充実
- (3) まちのユニバーサルデザイン・バリアフリーの充実

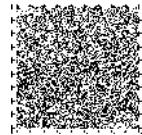


(1) 地域における住居の確保

【法定サービス等】

事業名称	事業の内容			担当課
きょうどうせいいかんじょ 共同生活援助	障がいのある人に対し、地域で共同生活をおくることができる住まいの場で、入浴や排せつ、食事の介護、日常生活上の相談や援助などを行います。			しょうがいしゃしえんすいしんか 障害者支援推進課 しょうがいふくしきかくか 障害福祉企画課
活動指標	R 6	R 7	R 8	
①利用者数	①1,123人	①1,297人	①1,471人	
②うち精神障がい者の数	②360人	②416人	②472人	
③うち重度障害者支援加算I	③1人	③2人	③2人	
④うち重度障害者支援加算II	④12人	④13人	④15人	
⑤事業所数（市が独自に設定）	⑤56箇所	⑤61箇所	⑤66箇所	
⑥定員数（市が独自に設定）	⑥708人	⑥770人	⑥832人	
目標達成のための計画期間中の取組				S D G s 関連ゴール
・地域生活支援ネットワーク事業（まいむ・まいむ）の機能を強化することで、共同生活援助を体験利用しやすい体制を構築していきます。 ・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。				3、II

事業名称	事業の内容			担当課
きょうどうせいいかんじょ 共同生活援助（日中サービス支援型）	常に介護が必要な障がいのある人に対し、地域で共同生活をおくことができる住まいの場で、入浴や排せつ、食事の介護、日常生活上の相談や援助などをします。			しょうがいしゃしえんすいしんか 障害者支援推進課 しょうがいふくしきかくか 障害福祉企画課
活動指標	R 6	R 7	R 8	
①利用者数（市が独自に設定）	①343人	①447人	①551人	
②うち精神障がい者の数（市が独自に設定）	②102人	②134人	②165人	
③うち重度障害者支援加算I（市が独自に設定）	③1人	③2人	③2人	
④うち重度障害者支援加算II（市が独自に設定）	④4人	④6人	④7人	
⑤事業所数（市が独自に設定）	⑤29箇所	⑤37箇所	⑤45箇所	
⑥定員数（市が独自に設定）	⑥441人	⑥558人	⑥675人	
目標達成のための計画期間中の取組				S D G s 関連ゴール
・地域生活支援ネットワーク事業（まいむ・まいむ）の機能を強化することで、共同生活援助を体験利用しやすい体制を構築していきます。 ・強度行動障がい等の重度障がい者の受け入れを行う施設の確保のため、社会福祉施設等施設整備事業費助金等の活用により、積極的な整備促進を目指します。 ・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。				3、II



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

事業名称	事業の内容		担当課
42 ふくし 福祉ホーム運営補助	料金で住まいの場を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行うことにより、障がいのある人の自立した地域生活を支援します。		しょうがいふくし きかく 障害福祉企画課
実施箇所数 (市が独自に設定)	3箇所	3箇所	3箇所
目標達成のための計画期間中の取組 必要な方が福祉ホームを利用できるよう、施設と協力し周知を図ります。			SDGs関連ゴール 3、II

【市の事業】

事業名称	事業の内容		担当課
51 市営住宅への入居支援	下記の対象世帯が市営住宅に申し込む際に、抽選番号を2つ付与し、入居の機会を増やします。 ・身体障害者手帳1級から4級をお持ちの方 ・精神障害者保健福祉手帳1級又は2級をお持ちの方 ・療育手帳をお持ちの方		じゅうたくせいさく か 住宅政策課
実施	実施	市営住宅の指定管理者の窓口にパンフレット等を配架し、制度の周知を行います。	II

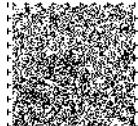
事業名称	事業の内容		担当課
52 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業	新たな住宅セーフティネット法に基づき賃貸住宅の登録を行い、住宅確保要配慮者に対して情報提供や入居の支援をすることで、賃貸住宅の共有を促進します。		じゅうたくせいさく か 住宅政策課
実施	実施	①セーフティネット住宅情報提供システムにおいて、登録住宅の情報を公開し周知を行います。 ②住宅政策課窓口においてパンフレット等を配架し、制度の周知を行います。	II



(2) 外出支援の充実

【法定サービス等】

事業名称	事業の内容		担当課
同行援護	視覚障がいにより、移動することがとても困難である障がいのある人等に対して、外出時の移動の支援や、排せつや食事の介護など、外出するときに必要な援助及び必要な情報の提供を行います。		障害者支援推進課
43 活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数 ②累計利用時間数／月	①155人 ②2,981時間	①156人 ②3,213時間	①157人 ②3,445時間
目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール	
・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。		3、II	
事業名称	事業の内容		担当課
行動援護	知的障がい又は精神障がいにより、行動することがとても難しい障がいのある人等で、常に介護を必要とする人に対して、行動する際に危険を回避するために必要な援護や、外出するときや移動するときの介護や、食事の介護など、行動する際に必要な支援を行います。		障害者支援推進課
44 活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数 ②累計利用時間数／月	①9人 ②261時間	①10人 ②291時間	①11人 ②321時間
目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール	
・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。		3、II	
事業名称	事業の内容		担当課
移動支援事業	屋外での移動が困難な身体・知的・精神障がいのある人の外出を支援し、自立生活及び社会参加を促します。		障害者支援推進課 障害福祉企画課
45 活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数（市が独自に設定） ②累計利用時間数／月（市が独自に設定）	①583人 ②5,329時間	①609人 ②5,436時間	①636人 ②5,548時間
目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール	
・ヘルパー不足に対応するため、移動支援事業従事者養成研修の開催を継続していきます。 ・引き続き、移動支援事業の適正な利用方法について窓口を通して周知していきます。		3、II	



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容		担当課
重度障害者大学等修学支援費支給事業	重度障がい者が修学するために必要な支援体制を大学が構築できるまでの間において、重度障がい者に対して修学に必要な身体介護等を提供し、障がいのある人の社会参加を促進します。		障害福祉企画課
46 活動指標 利用者数（市が独自に設定）	R 6 1人	R 7 1人	R 8 1人
目標達成のための計画期間中の取組 ・ニーズ調査を実施し、当事業の周知とともに利用者を確保します。また、利用者が通う大学等と連携し、支援体制の構築を共に考えていきます。		SDGs関連ゴール 3、II	
事業名称	事業の内容		担当課
自動車運転免許取得費及び自動車改造費補助事業	身体障がいのある人の自立と社会参加促進を進めため、運転免許を取得するために必要な費用の一部や運転する自動車の改造に必要な費用の一部を助成します。		障害者支援推進課
47 活動指標 助成件数（市が独自に設定）	R 6 8件	R 7 8件	R 8 8件
目標達成のための計画期間中の取組 ・身体障がいにより自動車の改造を運転免許の要件とされる方を中心に、社会参加への支援として継続して実施していきます。		SDGs関連ゴール 3、II	

【市の事業】

事業名称	事業の内容		担当課
重度心身障害者タクシー利用料金助成事業	在宅の重度心身障がいのある人の移動手段を確保し、生活圏の拡大及び社会参加の促進のため、タクシー利用料金の一部を助成します。 ○普通タクシー券24枚（1枚550円） ○車椅子用タクシー券48枚（1枚500円）		障害者支援推進課
事業目標 実施	R12目標値 実施	目標達成のための計画期間中の取組 請求に係る適正な審査及び助成金の支払を実施します。	SDGs関連ゴール II、3



事業名称		事業の内容	担当課
せいしんしょうかいしゃこうつうひじよせいじぎょう 精神障害者交通費助成事業		せいしんしょうひとしゃかいさんかくそくしん 精神障がいのある人の社会参加を促進するた め、電車・バスの交通費の一部を助成します。	せいしんほけんふくしか 精神保健福祉課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
54 じっし 実施	れいわねんどちゅう 令和6年度中に、 事業実施の是非を 含めて、事業の在 り方を検討	・「精神保健福祉のしおり」や市のホームページ等を通じて制度の周知を行います。 ・令和6年度中に、事業実施の是非を含めて、事業の在り方の検討を行います。	II、3 かんれん SDGs関連ゴール

事業名称		事業の内容	担当課
ふくしゆうしょううんそうとうろくしえん 福祉有償運送の登録支援		しようひとうじょうしゃゆうそうふくしゆう 障がいのある人等を自動車で輸送する福祉有 償運送を実施するNPO法人等に対して、運 用を始めるまでの手続を支援します。	ふくしそうむか 福祉総務課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
55 じっし 実施	じっし 実施	しづおかしじかようゆうようりょくうんえいきょうざかい 静岡市自家用有償旅客運送運営協議会を定期 的に開催します。	II、3 かんれん SDGs関連ゴール

(3) まちのユニバーサルデザイン・バリアフリーの充実

【市の事業】

事業名称		事業の内容	担当課
じょうほうはっしん バリアフリーの情報発信		しせつじょうよう 施設のバリアフリー状況とバリアフリー等に かんけいはつじょうほう に関する啓発情報をホームページ「U/Bぷら (ゆびぶら)」に掲載し、思いやりの心をもつ てお互いを尊重し、誰もが自由にあらゆる施 設を利用するための情報発信を行います。	ふくしそうむか 福祉総務課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
56 「U/Bぷら(ゆびぶ ら)」掲載施設数の 増加	しせつぞうか 10施設増加	しみんみんかんじぎょうや 市民や民間事業者に、ホームページ「U/B ぷら(ゆびぶら)」の周知を行い、掲載施設 を増やします。	II かんれん SDGs関連ゴール

事業名称		事業の内容	担当課
じょうはいりょはこううかん 障がいに配慮した歩行空間の確保		じょうひとこううかん 障がいのある人など交通弱者の歩行空間を確 保するため、歩道に放置された自転車の所有 者への指導や撤去を実施します。	こうつうせいさくか 交通政策課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
57 ほうちじてんしゃじつたいじょう 放置自転車実態調 さけつかじてんしゃじつたい 査結果が0台の箇 かく所数	ぜんねんじっせきいじ 前年度実績の維持	ほどうほうちじてんしゃじょゆうしゃ 歩道に放置された自転車の所有者に対する指 導や撤去を計画的に行い、放置自転車の增加 を抑制します。	II かんれん SDGs関連ゴール



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容		担当課
安全な歩道の整備	障がいのある人等を含めた全ての道路利用者にとっての安全性・快適性向上のための歩道整備を進めていきます。		道路計画課 道路保全課
歩行空間（歩道・路肩カラー化等）の設置	R12目標値 実施	歩行空間（歩道・路肩カラー化等）の整備を実施します。	SDGs関連ゴール 3、II

事業名称	事業の内容		担当課
鉄道駅周辺のバリアフリー化の推進	バリアフリー基本構想に基づき、駅周辺地区の道路のバリアフリー化を進めていきます。		道路保全課
バリアフリー基本構想の重点整備地区内における特定道路のバリアフリー化の推進	R12目標値 実施	バリアフリー基本構想に基づく「特定道路」のバリアフリー化整備を実施します。	SDGs関連ゴール 3、II

事業名称	事業の内容		担当課
都市公園のバリアフリー化整備	市内にある都市公園のバリアフリー化を進めるため、園路や広場、駐車場、トイレのバリアフリー化整備を行います。		公園建設管理課
都市公園のバリアフリー化率	R12目標値 75.22%	新規公園、既設公園にてバリアフリー化整備を進めていきます。	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容		担当課
バリアフリー法における建築物の整備の促進	静岡県福祉のまちづくり条例適合施設の整備を促進させるため、整備基準の普及啓発を行います。		建築安全推進課
静岡県福祉のまちづくり条例に適合した施設の割合	R12目標値 45%	申請者や建築主から相談があった際に、静岡県福祉のまちづくり条例の趣旨を説明し、周知啓発を行っていくことで、適合率を継続していきます。	SDGs関連ゴール II



事業名称	事業の内容		担当課
	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	
ノンステップバスの導入拡大	90%	バス業者と協議を実施し、ノンステップバスの導入を促進します。	SDGs関連ゴール II
導入率			

事業名称	事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
ユニバーサルデザインの普及	①実施	①毎年、府内各課から1人ユニバーサルデザイン推進委員を選出し、ユニバーサルデザイン推進会議への出席を呼びかけます。 ②毎年、小学校へのチラシ配付及び社会福祉協議会との連携により出前講座の周知をはかります。	景観まちづくり課 10
②1,000名以上			

事業名称	事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
文字情報サインの設置	随時更新	案内する公共施設に変更はないか毎年確認し、変更があった場合、文字情報サインの内容を更新します。	景観まちづくり課 清水まちづくり推進課 II

事業名称	事業の内容		担当課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
静岡県庁舎、区役所のバリアフリー整備事業	実施	府内各課のバリアフリー整備を適切に行い、障がいのある人がスマーズに静岡県庁舎、区役所を利用できるようにします。	管財課 骏河区地域総務課 清水区地域総務課 II



大分野5 安全・安心 ~備える~

- 令和4年の台風15号により、本市は長時間の停電や断水といった大きな被害を受けました。被災時の対応として、「避難行動要支援者名簿」の十分な活用ができていないといった課題があつたため、被災の経験を踏まえながら、非常時における支援の体制について見直しを行っていく必要があります。
- また、災害対策基本法に基づく個別避難計画の作成等についても、本計画の期間中での対応が求められることから、障がいのある人も安心できるよう、個別避難計画作成対象者の検討等も含めて、災害対策に引き続き取り組みます。
- 福祉避難所の適切な運用に向け、行政と福祉避難所や、福祉避難所間の連携強化等に取り組んでいきます。

「安全・安心」分野における施策の柱

- (1) 防災・防犯意識の向上と備えの推進
- (2) 災害時等における支援体制の充実



(1) 防災・防犯意識の向上と備えの推進

【市の事業】

事業名称	事業の内容	担当課
地域防災訓練の実施	災害時の様々な対応について、地域の実効性を高めるために防災訓練を実施します。	危機管理課
事業目標 地域防災訓練参加者数	R12目標値 83,000人	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
防災出前講座の開催	災害時の様々な対応について、地域の理解を深めるために防災出前講座を実施します。	危機管理課
事業目標 関係施設や団体に対する防災出前講座の実施数	R12目標値 150回	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
住宅用火災警報器取付支援事業	消防職員が住宅用火災警報器の取付を実施します。(警報器の購入については各自負担です。)	予防課
事業目標 実施	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
重度身体障害者在宅安心システム	障がいがあり、緊急の事態が発生したときに自ら速やかな対応を行うことが困難な人の自宅に緊急通報・火災異常通報・ガス漏れ異常通報設備を設置し、契約する警備会社が通報を受信することで、緊急事態の把握と速やかな対応を行います。	障害者支援推進課
事業目標 実施	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール II



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容	担当課
70 家具等固定推進事業	家具等の転倒防止対策として、高齢者のみの世帯や重度の障がいのある人の世帯における家具等の固定費用の助成を行います。	建築安全推進課
事業目標 補助件数	R12目標値 10件	SDGs関連ゴール II
71 障がい福祉施設の消防訓練及び指導の実施	障がい福祉施設での消防訓練の実施や、訓練の方法に関する指導を行います。	予防課
事業目標 実施	R12目標値 じつし 実施	SDGs関連ゴール II、3
72 消費生活相談	商品やサービス等消費生活全般に関する苦情や問い合わせ等、消費生活に関する相談を専門の相談員が受け付けます。	生活安全安心課
事業目標 実施	R12目標値 じつし 実施	SDGs関連ゴール I6
73 消費生活に係る情報提供	障がいのある人を支援する事業者等に消費者被害、製品安全等に係る情報を提供します。	生活安全安心課
事業目標 実施	R12目標値 じつし 実施	SDGs関連ゴール I6
74 障害者災害時体制強化事業	障がいのある人への災害発生時の支援体制を強化するため、個別避難計画の作成の推進や避難所備品の配置、福祉避難所の受入能力向上のためのアドバイザー派遣等を行います。	障害福祉企画課
事業目標 ①個別避難計画の作成 ②福祉避難所へのアドバイザー派遣	R12目標値 ①優先作成対象者分の計画作成 ②実施	SDGs関連ゴール II



(2) 災害時等における支援体制の充実

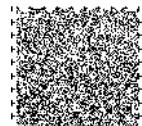
【市の事業】

事業名称	事業の内容	担当課
避難所における障がいのある人への配慮	災害時において、避難所の洋式便器で使用できる携帯トイレ（便袋）を整備します。	危機管理課
既存の洋式トイレ（身障者用）で使用可能な携帯トイレの備蓄	R12目標値 825,780回分	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
避難行動要支援者避難支援推進事業	避難に支援が必要な方の名簿等を作成し、平時から自主防災組織等に配布しておくことで、地域における支援体制を強化します。	福祉総務課
①各地域への避難行動要支援者に係る名簿配布率 ②地域等への制度説明の実施	R12目標値 ①100% ②実施	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
福祉避難所の確保	通常の避難所では避難生活を送ることが難しい方の避難所を確保します。	福祉総務課
実施	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール II

事業名称	事業の内容	担当課
聴覚障がいのある人のための緊急情報発信事業	気象警報発表時に、聴覚障がいがある人に対してファックスにより必要な情報を提供します。	障害福祉企画課
実施	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール II



■分野別の施策について

事業名称	事業の内容	担当課
聴覚障がい等、音声による通報が難しい人のための緊急通報受信事業 (FAX119・NET119)	音声通話以外の119番受信体制（ファックスによる119番受信及び携帯電話のウェブ機能による緊急通報受信）を維持します。	指令課
実施	実施	SDGs関連ゴール II
目標達成のための計画期間中の取組		
①利用者及び利用予定者への講習会等を実施します。 ②関係団体等との連携を行います。		

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

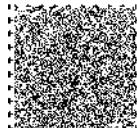
大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章





大分野6 子ども～育てる・学ぶ～

- 「あそびのひろば」や「ぱすてるひろば」など静岡市ならではの取組を進め、発達が気になる子を早期に適切な支援につなげます。令和5年度時点で、特に「あそびのひろば」において、定員数の不足が生じていることから、適切な支援体制の確保に取り組みます。
- これまで、本市における医療的ケア児等への支援は、主に市が独自に配置するコーディネーターが取り組んできました。今後、医療的ケア児等の増加等により、支援の手が不足してくるおそれがあります。そういう背景を踏まえ、要医療児者支援体制加算対象者等（県の医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者）を含めた、地域全体での医療的ケア児等への支援体制の構築に取り組んでまいります。
- その他、障がい児支援施設と近隣保育施設との連携や進学に伴う情報共有が十分でないなどといった課題についても、関係団体からの御意見をいただいている実情があります。適切な支援の実施のため、行政も含む関係機関における情報共有等に関しても、検討を進めてまいります。

「子ども」分野における施策の柱

- (1) 障がいの早期発見・早期支援
- (2) 医療的ケアを必要とする障がい児等の支援
- (3) 学校教育における障がい児の支援

■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

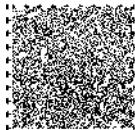
大分野8

第5章

(1) 障がいの早期発見・早期支援
【法定サービス等】

事業名称	事業の内容		担当課
活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数	①1,317人	①1,499人	①1,681人
②累計利用日数／月	②12,490日	②14,009日	②15,528日
③事業所数（市が独自に設定）	③80箇所	③91箇所	③102箇所
目標達成のための計画期間中の取組			SDGs関連ゴール
<ul style="list-style-type: none"> ・公設施設である「静岡市心身障害児福祉センター「いこいの家」」において、指定管理者と連携しながら、利用率やサービス内容の向上に向けた取組を進めるとともに、児童発達支援センターの機能強化を図ります。 ・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。 			3、4

事業名称	事業の内容		担当課
活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数	①2,713人	①2,957人	①3,201人
②累計利用日数／月	②36,482日	②43,822日	②47,492日
③事業所数（市が独自に設定）	③193箇所	③213箇所	③233箇所
目標達成のための計画期間中の取組			SDGs関連ゴール
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。 			3



事業名称		事業の内容		担当課
保育所等訪問支援		障がいのある児童の支援に関する知識や指導経験がある児童指導員や保育士が、保育所などを訪問し、障がいのある児童や保育所などのスタッフに対し、障がいのある児童が集団生活に適応するための専門的な指導を行います。		障害者支援推進課 障害福祉企画課
50	活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数	①75人	①88人	①101人	
②累計利用日数／月	②452日	②555日	②658日	
③事業所数（市が独自に設定）	③27箇所	③34箇所	③41箇所	
目標達成のための計画期間中の取組				SDGs関連ゴール
・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。				3、4

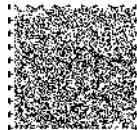
事業名称		事業の内容		担当課
居宅訪問型児童発達支援		外出し、施設に通所して支援を受けることが困難な重症心身障がい児に対し、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等を行います。		障害者支援推進課 障害福祉企画課
51	活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数	①2人	①2人	①2人	
②累計利用日数／月	②4日	②4日	②4日	
③事業所数（市が独自に設定）	③2箇所	③2箇所	③2箇所	
目標達成のための計画期間中の取組				SDGs関連ゴール
・利用者ニーズに対応したサービス提供に向け、事業者の新規開設や適切な運営に関する相談に丁寧に対応するなど事業者支援を継続していきます。				3、4

事業名称		事業の内容		担当課
福祉型障害児入所支援		障がいのある児童に対し、入所施設において、保護、日常生活の指導及び独立生活に必要な知識技能の付与を行います。		児童相談所 障害者支援推進課
52	活動指標	R 6	R 7	R 8
①利用者数	①15人	①15人	①15人	
②事業所数（市が独自に設定）	②1箇所	②1箇所	②1箇所	
③定員数（市が独自に設定）	③20人	③20人	③20人	
目標達成のための計画期間中の取組				SDGs関連ゴール
・正確な保護者ニーズの把握による適切な相談支援を実施します。 ・関係機関との連携による円滑かつ切れ目のないケースワークを実施します。				3



■分野別の施策について

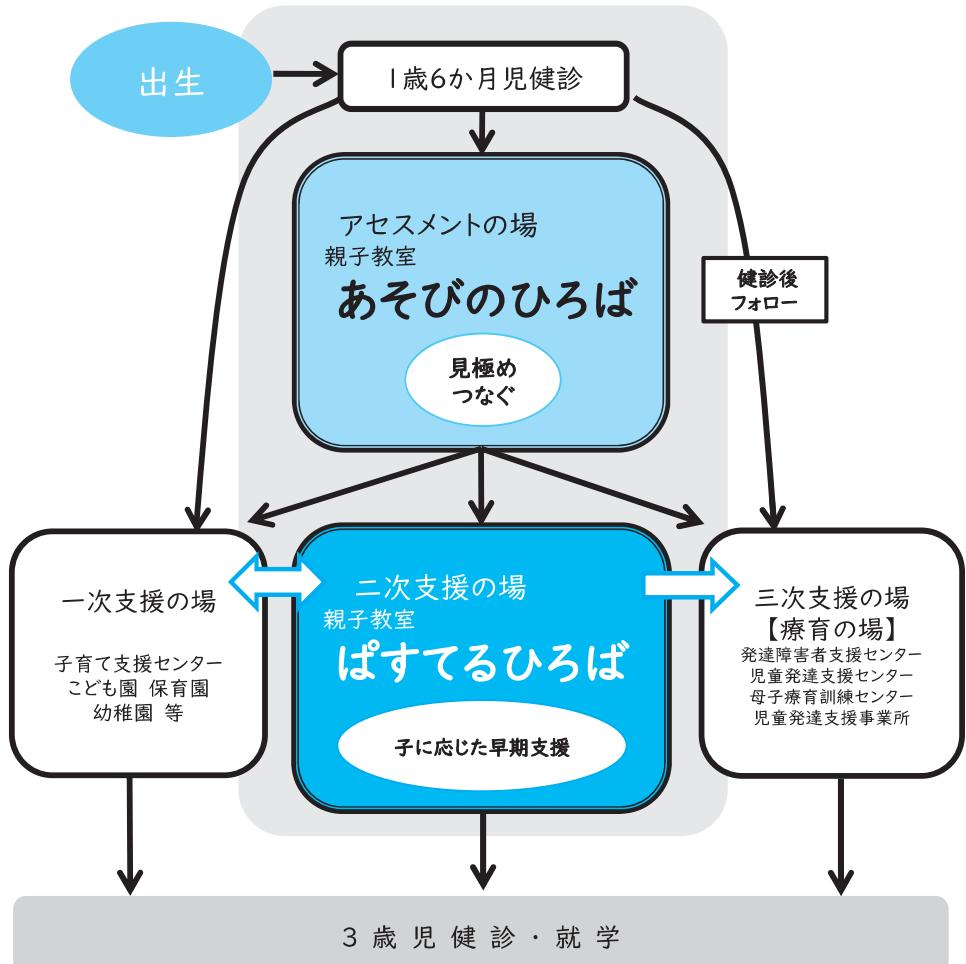
事業名称	事業の内容		担当課
医療型障害児入所支援	<p>障がいのある児童に対し、入所施設において、 保護、日常生活の指導及び独立生活に必要な 知識技能の付与及び治療を行います。 ※療養介護と共に用の220床分を含みます。</p>		児童相談所 障害者支援推進課
53	活動指標	R 6	R 7
①利用者数	①23人	①23人	①23人
②事業所数（市が独自に設定）	②3箇所	②3箇所	②3箇所
③定員数（市が独自に設定）	③280人	③280人	③280人
目標達成のための計画期間中の取組			S D G s 関連ゴール
<ul style="list-style-type: none"> ・正確な保護者ニーズの把握による適切な相談支援を実施します。 ・関係機関との連携による円滑でかつ切れ目のないケースワークを実施します。 			3



【市の事業】

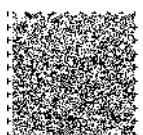
事業名称		事業の内容		担当課
はつたつそう き し えん じ ぎょう 発達早期支援事業		1歳6か月児健康診査で発達が気になった子に対し、早期支援を行います。（「あそびのひろば」「ぱするひろば」の実施）		こども家庭課 障害福祉企画課
80	事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
	①あそびのひろばの設置箇所数	①8箇所	支援を行う専門職（事業者）を確保するとともに、発達が気になる子が必要な支援を受けられるよう、支援の必要性の見極めを確実に行います。	4、3
	②ぱするひろばの設置箇所数	②8箇所		

~静岡市が目指す発達早期支援体制のイメージ~



【アセスメントの場】
発達障がいが疑われる子のアセスメント + 次の支援へのつなぎ

一次支援：日常生活水準の支援
二次支援：発達障がいが疑われる症状への対応を支援 + 次の支援へのつなぎ
三次支援：発達障がいがある子への専門的な支援や保育



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容	担当課
児童相談所の運営	<p>①障がいのある児童やその家族が安全安心に生活できるように相談にのり、必要な手助けを行います。</p> <p>②療育手帳をルールに沿って正しく作ってお渡します。</p>	児童相談所
81 事業目標 ①個々の児童や家庭に最も効果的な援助の実施 ②障がい児に対する虐待の防止と事故の未然防止	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール 目標達成のための計画期間中の取組 児童心理司等の専門相談員が、障がいのある児童の療育や施設入所等の相談に対応します。 3

事業名称	事業の内容	担当課
第2子以降障害児発達支援等利用者負担額無償化補助金交付事業	安心して子育てができる環境を整備するため、第2子以降の障がい児が児童発達支援等を利用した際の利用者負担額を無償とする事業に対して、補助金を交付します。	障害者支援推進課
事業目標 利用者数	R12目標値 147人	目標達成のための計画期間中の取組 補助金支払事務を確実に執行し、適正な助成を実施します。 SDGs関連ゴール 3、4

事業名称	事業の内容	担当課
障がい児保育事業	市立こども園において、障がいのある児童の入園を受け入れ、障がいのない児童とともに集団による保育を行います。	こども園課
事業目標 ①巡回指導の実施回数 ②障害児入園面接及び審査会の開催回数 ③特別支援に関する研修会の開催回数 ④障がいのある児童の受入数	R12目標値 ①50回 ②4回 ③7回 ④360名	目標達成のための計画期間中の取組 ①巡回指導者を選定し、依頼を行います。市内の公私立認定こども園、保育園、小規模保育施設の要望に応じて、医療福祉センター医師の巡回を調整します。 ②③④継続実施 SDGs関連ゴール 4



事業名称		事業の内容		担当課
障がい児保育事業		私立こども園等において、障がいのある児童の入園を受け入れ、障がいのない児童とともに集団による保育を行うよう支援します。		幼保支援課
84	事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
	①補助事業継続実施	①実施	①②受入に必要な職員を配置するための経費を補助します。 ③保育者が障がいを理解し、保育の仕方を工夫するよう専門相談員が支援します。	
	②障がいのある児童の受入数	②215人		4
	③保育者支援事業	③実施		

事業名称		事業の内容		担当課
乳幼児健康診査		疾病や発達障がい等の早期発見等を行うため、乳幼児に対して、健康診査を実施します。		子ども家庭課
85	事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
	①乳幼児健診の受診率	①97%		
	②4か月児健診	②96%	対象者に対し、受診券等の健診案内を確実に行います。	3
	③10か月児健診	③96%		
	④1歳6か月児健診	④97%		

事業名称		事業の内容		担当課
幼児言語指導事業		小学校に入学する前の子どもが、友達と仲良く遊ぶときや小学校で勉強するときに大切な話し方の練習をします。		学校教育課
86	事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
	①子どもの発達や言語の遅れに改善がみられたと回答する保護者の割合	80%	①指導員への研修を実施します。 ②市内6か所の教室間での指導についての情報の共有を行います。	4

事業名称		事業の内容		担当課
放課後児童クラブにおける職員加配		放課後児童クラブにおいて、障がいのある児童の受け入れ状況等に応じて職員の加配を行います。		子ども未来課
87	事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
	②障害児受入可能クラブ数	84(公立全クラブ)	運営受託者と連携・協力し、必要な支援員の確保に努めます。	3



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容		担当課
88 母子療育訓練センター 「静岡市清水うみのこセンター」の運営	親子で通うことのできる「静岡市清水うみのこセンター」において、心身に障がい若しくはつまずきがあると思われる、就学前の乳幼児の支援を行います。		障害福祉企画課
事業目標 利用者アンケート の満足度	R12目標値 90%	目標達成のための計画期間中の取組 利用者ひとりひとりに丁寧かつ的確な支援を行います。	SDGs関連ゴール 4、3

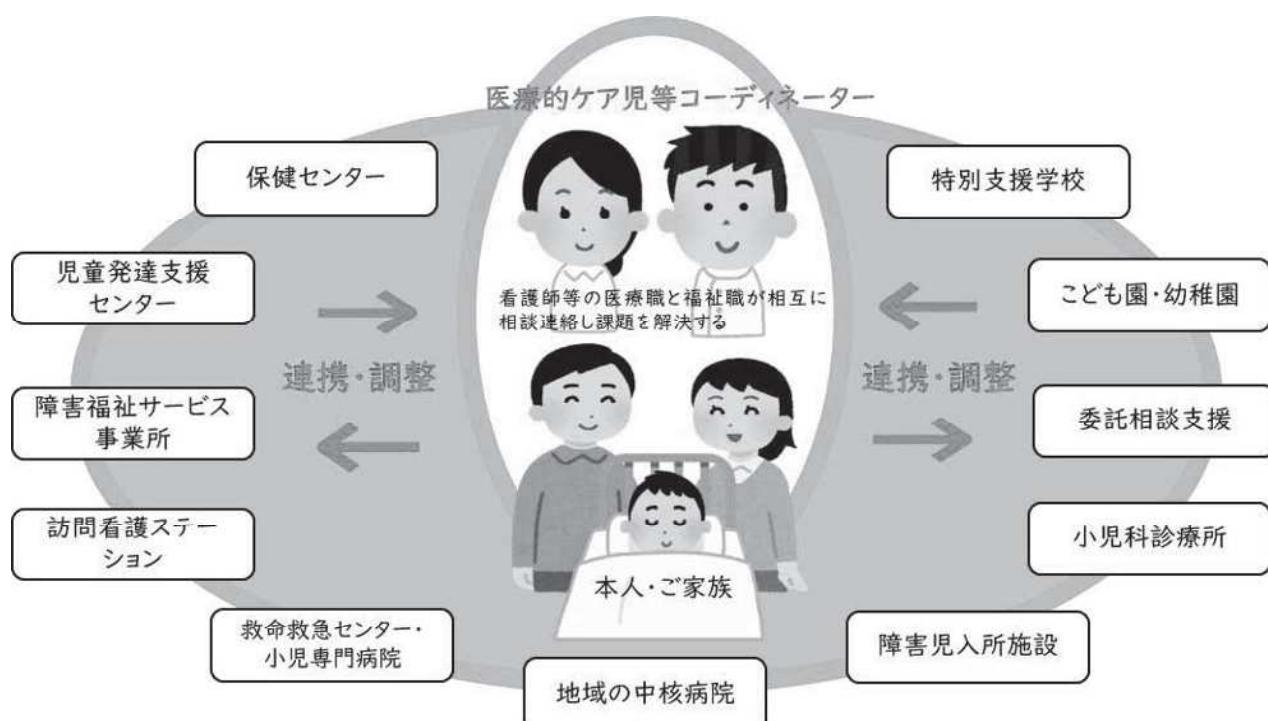
事業名称	事業の内容		担当課
89 静岡市心身障害児福祉センター 「いこいの家」における親子教室の実施	「いこいの家」において、親子で参加することができる教室を実施し、発達の心配な乳幼児の子育て支援・家庭支援を行います。		障害福祉企画課
事業目標 年間開催日数	R12目標値 130回	目標達成のための計画期間中の取組 利用料金併用制のメリットを生かし、利用率の向上やサービスの向上のための取組について、指定管理者と協議しながら進めています。	SDGs関連ゴール 4、3



(2) 医療的ケアを必要とする障がい児等の支援

【法定サービス等】

事業名	事業の内容	担当課
医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置	医療的ケア児等が抱える多分野の課題に対し、保健、医療、福祉、子育て、教育等の必要なサービスを総合的に調整し、医療的ケア児等とその家族に対してサービスの紹介、関係機関と医療的ケア児等をつなぐ役割を持つコーディネーターを配置します。	障害福祉企画課 障害者支援推進課
活動指標	R 6 R 7 R 8	
①国が定める医療的ケア児等コーディネーター配置人数（要医療児者支援体制加算対象者）	①24人	①24人
②市が独自に配置する医療的ケア児等コーディネーター配置数（市が独自に設定）	②3人	②2人
目標達成のための計画期間中の取組	S D G s 関連ゴール	3、4
・持続可能な支援体制を構築するため、地域の支援力向上を図ります。 ・市全体を管轄し、地域のみでは解決が困難な相談等に対応でき、関係機関からの相談にも応じられる医療的ケア児等コーディネーター2人を配置します。		



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

大分野6

大分野7

大分野8

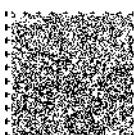
第5章

事業名称	事業の内容	担当課
医療的ケア児等支援協議会	<p>医療的ケア児等とその家族を地域で支えるため、保健、医療、福祉、教育等の医療的ケア児等支援に関わる行政機関や事業所等の担当者が集まり、地域の課題や対応策について意見交換をしたり、情報共有をしたりします。</p>	障害福祉企画課
活動指標 協議会の設置	R6 設置	R7 設置
目標達成のための計画期間中の取組 ・協議会において、医療的ケアを必要とする方や重症心身障がい児者に必要な支援の在り方を検討していきます。 ・医療的ケア児等コーディネーターの役割、効果的な配置の在り方等を検証していきます。	S D G s 関連ゴール	

【市の事業】

事業名称	事業の内容	担当課	
放課後児童クラブにおける医療的ケア児の受け入れ	放課後児童クラブにおいて、医療的ケアの必要な児童の受け入れを行います。	こども未来課	
事業目標 受入の実施	R12目標値 実施	目標達成のための計画期間中の取組 ①人材確保：関係課と連携し、医療的ケアを実施する看護師の確保を行います。 ②環境整備：医療的ケアの提供に必要なスペースの確保、施設の整備等を行います。	S D G s 関連ゴール 4

事業名称	事業の内容	担当課	
静岡市心身障害児福祉センター「いこいの家」での医療的ケア児の受け入れ	「いこいの家」において、医療的ケアの必要な通園希望児の受け入れを行います。	障害福祉企画課	
事業目標 受入の実施	R12目標値 実施	目標達成のための計画期間中の取組 医療的ケアの必要な通園希望児の積極的な受け入れを行います。	S D G s 関連ゴール 4、3



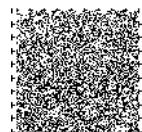
事業名称		事業の内容		担当課
市立こども園における医療的ケア児の受入		市立こども園において、医療的ケアの必要な入園希望児の受入を行います。		えんかこども園課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール
92 受け入れ実施	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアの必要な入園希望児の受入を積極的に行います。 ・市民への事業の周知を行います。 ・実施に向けては、 <ul style="list-style-type: none"> ①人材確保：医療的ケアを実施するこども園に常駐できる看護師の確保を行います。 ②環境整備：医療的ケアの提供に必要なスペースと物品の確保を行います。 ③人材養成：保育教諭の医療的ケアに関する知識や技術の習得を行います。 	4	

事業名称		事業の内容		担当課
私立こども園における医療的ケア児の受入		私立こども園において、医療的ケアの必要な入園希望児の受入を行うよう支援します。		ようほしえんか幼保支援課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール
受け入れ実施	実施	看護師の配置に必要な経費を補助します。	4	

(3) 学校教育における障がい児の支援

【市の事業】

事業名称		事業の内容		担当課
障がいのある児童生徒への就学支援		障がいのある子どもが、楽しく学びながら、生活に必要な力をつけることができる学校はどこかを話し合います。		がっこうきょういくか学校教育課
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組		SDGs関連ゴール
就学支援委員会実施回数	年間3回実施	<ul style="list-style-type: none"> ①障がいのある児童が在籍することを周知します。 ②小・中学校が提出する校内就学支援委員会報告の取りまとめを行います。 	4	



■分野別の施策について

第1章

第2章

第3章

第4章

大分野1

大分野2

大分野3

大分野4

大分野5

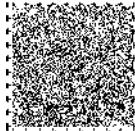
大分野6

大分野7

大分野8

第5章

事業名称	事業の内容	担当課
特別支援教育推進事業	小・中学校が行っている子どもへの支援をよりよいものにするために、学校に支援をするひとを配置したり、相談活動を行ったりします。	学校教育課
95 事業目標	R12目標値 90%	SDGs関連ゴール 4
特別支援教育支援員の配置が、支援が必要な児童生徒による効果があったという学校の割合	①特別支援教育支援員対象の研修を開催します。 ②特別支援教育支援員活用の好事例を学校間で共有します。	
事業名称	事業の内容	担当課
特別支援教育研修会の開催	学校の先生方を集めて、特別な支援を必要とする子どもが苦手なことや、子どもへの支援の方法について勉強する会を開きます。	学校教育課
96 事業目標	R12目標値 80%	SDGs関連ゴール 4
受講者アンケートで「理解が深まった」と回答する割合	①学校現場のニーズに応じた講師の選定を行います。 ②教員の経験に応じた研修の設定を行います。	
事業名称	事業の内容	担当課
特別支援教育進路指導協議会による進路指導	障がいのある生徒が将来安心して働くことができるよう、学校と会社の方が協力して、進路についての学習会などを開催します。	学校教育課
97 事業目標	R12目標値 各1回	SDGs関連ゴール 4
進路懇談会、進路合同説明会及び卒業生激励会の実施回数	①事業の目的を踏まえた開催内容を検討します。 ②関係機関との連絡調整を行います。	
事業名称	事業の内容	担当課
特別支援教育就学奨励費補助金交付事業	特別支援学級等に通う児童の保護者が負担した学用品等の費用を補助し、経済的負担を軽減します。	児童生徒支援課
98 事業目標	R12目標値 実施	SDGs関連ゴール 4
年3回の実施	適切に実施します。	



事業名称	事業の内容	担当課	
特別支援連携協議会の運営	子どもへの支援に関係する人が集まり、協力して支援を行うための話し合いをします。	学校教育課 障害福祉企画課 こども園課	
事業目標	R12目標値	目標達成のための計画期間中の取組	SDGs関連ゴール
静岡市特別支援連携協議会の実施回数	年間2回開催	関係機関との連絡調整を行います。	4

